

## プレスリリース

# 令和 7 年度 林野庁 近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署 重点取組事項の公表について

令和 7 年 4 月 22 日  
林野庁 近畿中国森林管理局  
広島北部森林管理署

このたび、広島北部森林管理署の令和 7 年度 重点取組事項を取りまとめましたので、公表します。

広島北部森林管理署では、公益重視の管理経営の一層の推進や民有林との積極的な連携を図ることにとり、森林・林業施策全体の推進に貢献してまいります。



問い合わせ先

林野庁近畿中国森林管理局広島北部森林管理署

担当者：森永 <keigo\_morinaga820@maff.go.jp>

電話：050-3160-1000 (IP)



## 令和7年度 広島北部森林管理署重点取組事項





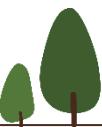
# 令和7年度 広島北部森林管理署重点取組事項について

## 目次

1 森林・林業施策推進への貢献 P 1

2 公益重視の管理経営 P 5

3 民国連携及び民有林支援 P 7



# 1 森林・林業施策推進への貢献

森林資源の循環利用を図りつつ、国土の保全、水源のかん養、生物多様性の保全、二酸化炭素の吸収等、公益的機能の一層の発揮に向け、立地等の実情に応じた多様な森林づくりを推進します。また、多様で健全な森林への誘導に向け、育成単層林において適切な間伐等を行いつつ、必要に応じて育成複層林へ導くための施業に取り組みます。

## 国土強靭化への取組み

### 多様化する災害に対応した治山対策

国有林には、都市近郊林をはじめとする居住地に近い里山と位置付けられるものが数多く存在しており、近年、増加傾向にある集中豪雨等に伴う自然災害が、直接住民に被害を及ぼす可能性も高いことから、治山事業※1を効果的に行い、国土の保全、防災対策を進め、山地災害等の防止及び復旧に取り組んでいます。



いぬいわやま  
犬岩山国有林：安芸高田市



ななつねやま  
七ツ畠山国有林：神石高原町

【治山ダム（土砂流出防止）】

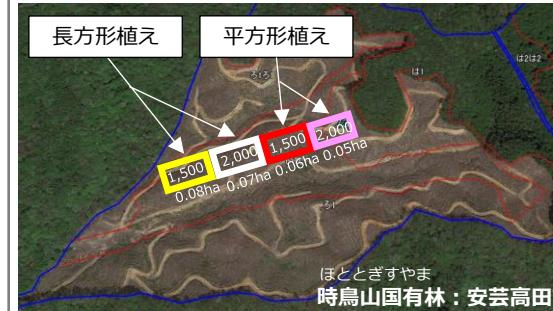
※1 保安林を守り育てるこことによって、山崩れなどの山地災害から住民の生命・財産を守ることや森林が持つ水源のかん養機能を高めたり、さらには緑豊かな生活環境の保全・形成等を行う事業

※2 治山事業において行われる伐採の名称であり、当該保安林機能※3の維持増進を目的とした伐採

※3 水源のかん養、土砂の流出や崩壊の防備等の目的を達成するため、森林法に基づいて農林水産大臣等が指定する森林

## 林業の低コスト化・省力化に向けた取組み

### 「新しい林業」実現に向けた実証



【試験区 設定・植栽区分配置図】



【ヒノキ低密度植栽試験の現地検討会】

主伐後の再造林を確実に実施するため、再造林の低コスト化を推進することが不可欠となっていることから、低コスト造林に繋がる可能性のある低密度植栽技術※を検証する必要があります。

そこで、再造林の省力化に向け、令和4年度時鳥山国有林（安芸高田市）に設定した低密度植栽試験地（普通苗ヒノキ）1,500本/ha区（植栽間隔2.6m）2,000本/ha区（対照区：植栽間隔2.3m）において、民有林への普及定着を図るべく令和6年6月に現地検討会を開催しました。

今後については、植栽本数が少ない方が初期成長が、早いということは特にありませんが、

○除伐までの成長を把握することを目的に、試験期間を10年間と設定し調整します。

○保育施業は、植栽木が雑草木を上回る等の下刈省略の判断を行い、雑草木の種類等現地の状況に応じて決定します。

○下刈施業は、行程調査と長方形・平方形植えの比較を行い、効率的な植栽方法を検討します。

※以前は1ha当たり3,000本程植えられていた苗木を、1,000本～1,500本程度にして植栽を行うこと

森林森林・林業基本計画（令和3年6月15閣議決定）で位置づけたイノベーションで伐採から再造林、保育の収支をプラスへ転換させる「新しい林業」の実現に向け、生産性の向上や低コスト再造林等の普及に取り組みます。

## 「新しい林業」実現に向けた実証課題の経過

しのはらやま

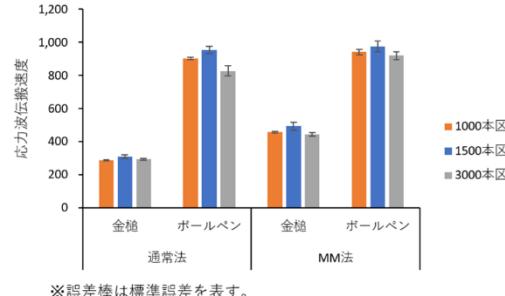
再造林の省力化に向けて、植栽本数（現行2,000本/ha）の更なる低減を目指し、篠原山国有林（神石高原町）に過去設定した低密度植栽試験地（ヒノキ33年生）において、植栽密度別（1,500本/ha、1,000本/ha、3,000本/ha区）の材質（強度）検証を広島県立総合技術研究所林業技術センターと共同で取り組んでいます。

### 「合自然的造林方法の確立」試験地の設定

平成5年1月29日設定

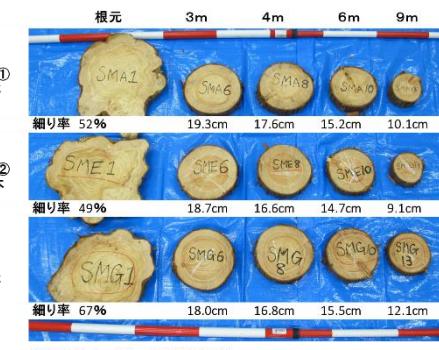


【低密度植栽試験地の概要】



広島県立総合技術研究所林業技術センターの調査結果  
「今回の結果からは、密度別の植栽方法の違いは強度に与える影響はほとんどない。」

【標準木の応力伝播時間測定装置（FAKOPP）による材質（強度）調査結果】（30年生時）



【標準木の細り調査（30年生時）】

【試験地上空から撮影したオルソ画像】  
(30年生時) 提供：株式会社竹谷商事

【自然的区① 1,500本】



【自然的区② 1,000本】



【対照区 3,000本】



【標準木の応力伝播時間測定装置（FAKOPP）による材質（強度）調査】

## 伐採と造林の一貫作業システムの推進

森林資源量が増加していく中、主伐再造林の低コスト化を図ることは急務な課題となっており、そのため一貫作業システム※による取り組みを進めます。

※伐採・搬出作業と並行又は連続して、伐採・搬出時に使用した林業機械を活用して、地拵えや苗木等の資材運搬を行う又は集材用架線を苗木等の資材運搬に活用し、一連の造林作業の効率化を図る伐採・造林の実施システムです

国有林内における一貫作業システムの実施状況（俵原山国有林外：庄原市外）



【作業道作設フーラーバンチャザウルス】



【伐倒集材】



【プロセッサ造材】



【フォワーダ運材】



【木材集積】



【専用器具によるコンテナ苗植栽】

## 木材の安定供給の推進【委託販売・システム販売】

多くの森林が利用期を迎える中、搬出した素材や低質材を計画的に委託販売・システム販売※しています。



広島県森林組合連合会 三次木材共販所：三次市

【市場への委託販売】

※国有林材の安定供給システムによる販売



【システム販売低質材（未利用端材）】

## 事業・庁舎等での木材利用

事業・庁舎等での木材利用を積極的に進めています。



広島北部森林管理署：三次市



広島北部森林管理署：三次市

【ヒノキ材を用いた塀への改修】

【スギ材を用いた応接机等を導入】

## 民有林と連携した木材供給

間伐等の森林整備を効率的に行い、地球温暖化防止のため二酸化炭素の吸収、良質で安定的な水の供給、山地災害の防止、森林資源の循環利用の促進、林業技術者の研鑽・伝承を図るため、民有林と国有林が連携する甲野村山地域森林共同施業団地を設定しています。当該施業団地においては、協定者※が連携して、作業道、林業専用道を開設しながら、森林整備等に取り組んでいます。



林業専用道開設：庄原市

【共同利用する伊与谷林業専用道】



民有林（アサヒの森 アサヒグループ森林管理事務所）  
：庄原市

【木材搬出】



甲野村山国有林：庄原市

【大規模林道沿いに整備した木材集積場】

※「甲野村山地域美しい森林づくり推進協定」をアサヒプロマネジメント株式会社アサヒグループ森林管理事務所（現）、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター広島水源林整備事務所（現）、広島北部森林管理署が締結

## 2 公益重視の管理経営

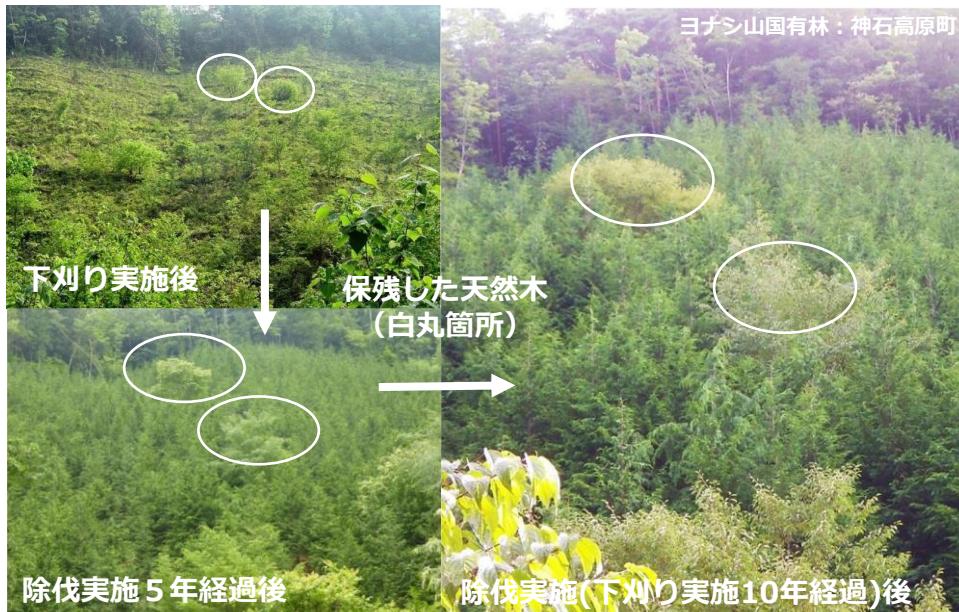
森林資源の循環利用を図りつつ、国土の保全、水源のかん養、生物多様性の保全、二酸化炭素の吸收等、公益的機能の一層の発揮に向け、立地等の実情に応じた多様な森林づくりを推進します。また、多様で健全な森林への誘導に向け、育成単層林において適切な間伐等を行いつつ、必要に応じて育成複層林へ導くための施業に取り組みます。

### 多様な森林づくり

#### 地拵え・下刈り・除伐における天然木の保残

ヒノキ人工林内に侵入したヤマザクラ等の天然木を保存し、種構造の多様化を図ることにより、生物多様性に配慮した施業に取り組んでいます。

立木伐採時に保残した天然木を刈払わないよう地拵え・植栽時においては、植栽木との競合を考慮し、植栽木がない箇所や今後十分な成長が見込めない箇所は、ぼう芽等で生育した天然木を刈り払わず保存させ、多様な樹種で構成される林分となるよう施業を行っています。



### 生物多様性の保全

#### 森林生態系保護・管理

かまがみね

釜ヶ峰アベマキ・アカマツ遺伝資源希少個体群保護林（庄原市）において、アベマキにカシノナガキクイムシによる被害※が発生しているため、アベマキへのカシノナガキクイムシの侵入を防止するシートを取り付ける被害防止対策を行い、貴重な遺伝資源の保護・維持に向けた取組みを進めています。



【カシノナガキクイムシ被害防止対策の調査】



【カシノナガキクイムシ侵入防止シート取付】

※カシノナガキクイムシが、ナラ・カシ等の幹にせん入する際、ナラ菌が樹体内に持ち込まれてまん延することにより、樹木内の細胞が壊死し、通水障害を起こして枯死します。また、被害木の樹体内で成長・羽化した新成虫が体にナラ菌を付着させ、翌年、別の健全なナラ等の個体に移動、せん入することで、周囲に拡大します

## 地域との連携によるシカ対策

近年、生息域が急速に拡大しているシカについて、行政と林業関係者及び広島北部森林管理署が相互に連携し、民有林と国有林が一体となった効果的なシカ被害対策を目的とした「シカ被害対策推進協定」※を継続して、鳥獣被害対策に取り組んでいます。また、管内の全市町と連携したシカ被害対策の体制に向けた整備にも取り組んでいます。

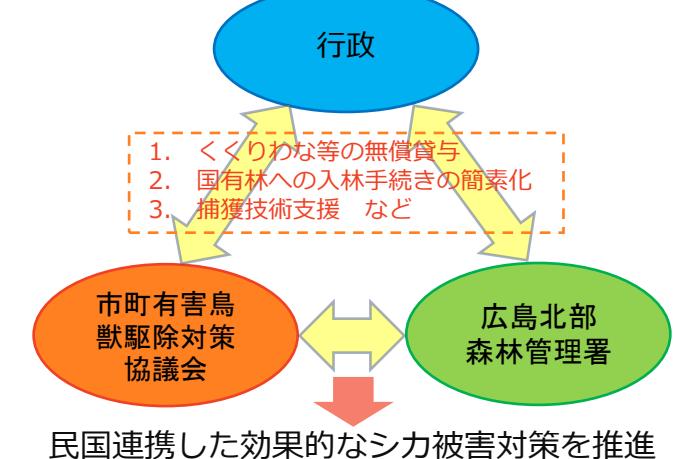
※「シカ被害対策推進協定」の仕組み



【捕獲技術支援（協定者等と意見交換）】



【捕獲技術支援（罠設置の実演）】

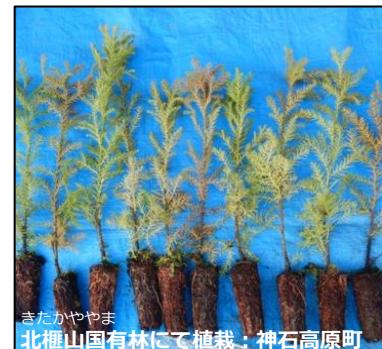


## 花粉発生源対策

### 「重点区域に準じた国有林」の伐採や植替え

「花粉症対策の全体像」（令和5年5月花粉症に関する関係閣僚会議決定）において、10年後にスギ人工林を約2割減少させること「花粉症対策初期集中対応パッケージ」（令和5年10月同会議決定）において、重点的に伐採・植替え等を実施する区域を設定すること等が決定されました。

国有林においても、花粉発生源対策に貢献していくため、伐採・植替えの計画的・効果的な実施や、苗木生産者による花粉の少ない苗木等の生産拡大の後押しに取り組みます。



【少花粉スギの苗木】

## 混合契約

### 立木販売と植栽の一括発注

再造林の低コスト化を推進するため、更新を前提とした立木販売（混合契約※）で令和5年度に牛ノ子谷山国有林（庄原市）で契約を締結しました。令和7年度においても同様の事業を計画しています。

※立木販売と造林請負事業を一括して発注します。立木の購入者は、立木の伐採・搬出後に植栽を行います



【立木販売（混合契約）】

### 3 民国連携及び民有林支援

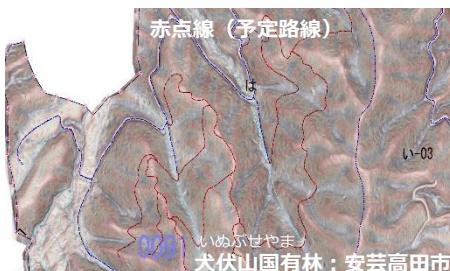
市町林務担当者、民有林関係者等を対象に、林業技術者育成のための「現地検討会、情報交換会」など民有林支援に取り組んでいます。また、地域の森林・林業再生に向けた人材育成の一環として、小中学校に対する植樹体験などの森林教室、広島県立庄原実業高等学校と広島県森林組合連合会と締結している人材育成連携協定に基づく森林環境教育、大学生の職場体験などに取り組んでいます。（小学生から大学生までの取り組み）

#### 民有林関係者への技術的支援

##### ICTを現場レベルで活用する現地検討会

国有林で実施している、「CS立体図」及び「オルソ画像」等の活用事例を紹介して、現場レベルでの活用を更に促進してもらえるよう、事前に参加希望者（地元の森林組合・林業事業体等を対象）にICT等の活用状況の調査と普及率の集計を行い、更なる民有林への普及と定着を促す現地検討会の開催を令和7年9月に計画しています。

###### 微地形表現図（CS立体図）の活用 【路網計画】



【微地形表現図（CS立体図）の活用】

航空 レーザー測量により得られたDEM（数値標高モデル）をGIS（地理情報システム）ソフトにより地形図に加工したものです。

###### オルソ画像※の活用 【事業計画】



【オルソ画像の活用】

※写真上の像の位置ズレをなくし空中写真を地図と同じく、真正上から見たような傾きのない、正しい大きさと位置に表示される画像に変換（正射変換）したものです

##### 市町村への支援・連携

森林経営管理制度※運用6年目を迎え、広島県、地元市町、森林組合で構成される森林経営適地の集積計画などを検討・推進する「森林経営管理地域調整会議」に参画して支援をしています。また、神石郡地域の林業の振興を図り、地域社会の進歩向上に資するため、林業活性化に必要な対策を協議・検討する広島県、神石高原町、神石郡森林組合で構成される「神石郡林業振興対策会議」にも参画し支援しています。



【森林経営管理地域調整会議】



【神石郡林業振興対策会議】

※手入れの行き届いていない森林について、市町村が森林所有者から経営管理の委託（経営管理権の設定）を受け、林業経営に適した森林は地域の林業経営者に再委託するとともに、林業経営に適さない森林は市町村が公的に管理（市町村森林経営管理事業）をする制度です

## 林業大学校等への支援【庄原実業高校】

広島県立庄原実業高校及び広島県森林組合連合会と「人材育成連携協定」※を令和2年3月に締結し、同校環境工学科の生徒を対象に令和4年度から、新たに庄原市役所も連携に加わり、1年生3回、2年生4回、3年生2回の年計9回の座学・実習等の将来を担う人材育成の支援を行っています。

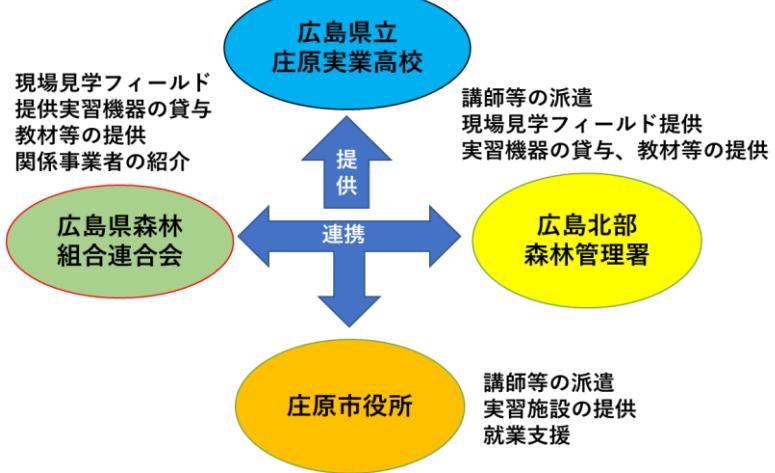


【1年生座学（森林施業）】



【2年生実習（森林調査）】

※「人材育成連携協定イメージ」



## 森林環境教育の推進【小学生～大学生】

森林内での様々な体験活動等を通じて、森林と人々の生活や環境との関係についての理解と関心を深める取組みを行っています。地元小学生が樹木に触れ合う森林教室や、地元中学生がヒノキなどの苗木を植栽する植樹体験、地元高校生、大学生の職場体験などの森林環境教育を実施しています。



【小学生森林教室】



【中学生植樹体験】



【高校生職場体験（林道新設工事）】



【大学生職場体験（森林整備事業）】

# 主要事業量内訳

区分	項目	単位	令和7年度主要事業量 (年度当初予定)
収穫	主伐	千m <sup>3</sup>	58.3
	間伐	千m <sup>3</sup>	11.9
販売	立木販売	千m <sup>3</sup>	40.4
	製品販売	千m <sup>3</sup>	11.3
造林	地拵え	ha	18.1
	植付	ha	32.7
	下刈り	ha	95.8
	つる切・除伐	ha	6.0
	保育間伐（活用型・存置型）	ha	47.6
	保育間伐（本数調整伐）	ha	—
林道	林道新設	km	0.1
	林道改良	km	0.1
治山事業	国有林直轄治山	百万円	86.6
	民有林直轄治山	百万円	—

①事業量（年度当初予定）には、前年度の繰越事業量を含みます。

②収穫量、立木販売量には、分収林の民収分を含みます。

③林道新設には、林業専用道を含みます。

④林道改良には、災害復旧事業を含みます。

⑤単位未満の四捨五入により、計と内訳が一致しない場合があります。

## 【問い合わせ先】

広島北部森林管理署

〒728-0012

広島県三次市十日市中2丁目5-19

電話 050-3160-1000（代表）



公式 S N S

近畿中国森林管理局ホームページ  
<https://www.ryna.maff.go.jp/kinki>

業務の様子等を配信しています！



YouTube

maffchannel

**MAFF**  
Ministry of Agriculture,  
Forestry and Fisheries  
農林水産省

@maffchannel・チャンネル登録者数 3.75万人・4823 本の動画

農林水産省の公式チャンネルです。農林水産大臣記者会見の模様や農林水産省の...さらに表示

[maff.go.jp](http://maff.go.jp)

チャンネル登録

ホーム 動画 ショート ライブ 再生リスト コミュニティ 検索 林野庁

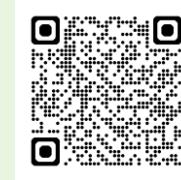


あなたに届け!!関東森林管理局～第2弾～【森林を守る若き森林官】

maffchannel・1.1万回視聴・1年前

1都10県の国有林を管理する「林野庁 関東森林管理局」どのような組織で、どのような人たちが、どのような仕事をしているかを発信します！...

農林水産省公式チャンネル  
『maffchannel』





## BUZZMAFF

ばずまふ

**BUZZMAFF ばずまふ（農林水産省）**

@BUZZMAFF・チャンネル登録者数 17.2万人・1643 本の動画

農林水産省職員が、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産...さらに表示

チャンネル登録
ホーム 動画 ショート ライブ 再生リスト コミュニティ 検索



～林野庁あるある～ エガヤセキウシウ

BUZZMAFF ばずまふ（農林水産省）・20万回視聴・2年前

もりチルの動画はごちら→<https://www.youtube.com/watch?v=zKrs7CECXp0&list=PLVc03uX0lwZuGUrkVPMuMXI-UJNrZn-iCf> 【タガヤセキウシウ】鹿児島出身 白...



林野庁長官のルームツアーリポート

林野庁長官はルームツアーリポートを承諾してくれるのか #暮らし系公務員

BUZZMAFF ばずまふ（農林水産省）・1.8万回視聴・7か月前

広報室の松本です。今回は林野庁長官室へ潜入。果たして長官はルームツアーリポートを承諾していただけるのか。ー

農林水産省公式チャンネル  
『BUZZ MAFF (ばずまふ)』

